



## スタンダード・タイプの ペーパー280

こちらはプロフェッサーより発売のキットをそのまま組み上げた陸上仕様のペーパー280。その名の通り280クラスのモーターが標準仕様の電動ミニ・プレーンだ。カウリングやスバッツはABS成型品、他は厳選された良質のバルサ材を使用し、軽量化などに腐心することなく高性能な機体に仕上がるのが特徴。写真は安藤由隆氏(横浜)が製作、量産タイプのパワー・ユニットと手持ちの無線機を積み込んだペーパー280で、標準的な6Vパワーながらループやロールなどの軽快なスポーツ・フライトが可能だ。(本機の詳細は今号198ページ参照)



→翼を休めるペーパー280。スモークド・タイプのキャノピーがムーディな雰囲気をかもし出す。ストライプや文字は付属のデカールを使用。

### ●テクニカル・データ

全長	548mm
全幅	818mm
全備重量	400~430g
主翼面積	10.54dm <sup>2</sup>
主翼翼型	準対称
翼面荷重	38~41g/dm <sup>2</sup>
モーター	280クラス
バッテリー	6V450mAh
RC装置	3~4ch



↑エルロン・サーボは主翼中央に横積みされる。サーボはもちろん超ミニ・タイプを使用する。

←3ch仕様(ラダー固定)の場合の標準的なメカの搭載例。機首部はK0製MU280-BBギヤダウン・ユニットに合わせてデザインされているが、写真のようにエア・サブライ製ユニットも搭載可能。

